

## ◎ 教務委員会

教務主事 桑田 茂樹

### ○ 実施状況とその成果

#### 1. 基本方針

FDの推進、定着を目指して、次の3つの項目を柱（基本方針）として教務委員会の運営にあたる。

- (1) 学生の意識改革
- (2) 学校サイド（教職員、非常勤講師）の意識改革
- (3) システムの構築、業務実施方法の改善

これらを同時並行の形で取り組んでいく。また、昨年度着手した業務については改善を加えながら定着を目指す。

#### 2. 運営方法

[1] 主事補を中心とした「方針検討会」で全案件の原案を検討し、それを教務委員会で討議・修正し、教務委員会案とする。

##### [2] 方針検討会

構成：教務主事、教務主事補、学生課長、教務係長 合計6人

業務：

- (1) 公務関連業務の各種業務に対して各主事補が分担・検討し、原案を作成する。
- (2) この原案を当検討会に持ち寄り、上記メンバーで検討し、1次案とする。この案を教務委員会で討議・検討し、決定する。

[3] 教務が主体になって行う学校全体の諸行事は、全教務委員が分担・協力し実施する。

[4] 教務主事は、全体の教務関連業務の統括、対外業務と折衝、学内外諸事項に対する窓口業務を中心とする。

[5] 教務委員会および方針検討会にメール会議を導入して会議の効率化を図る。（議事録の作成法の検討）

・方針検討会については、本年度数回しか実施できていない。また、メール会議は2回実施できた。主事補の協力体制は非常によかった。

#### 3. 平成16年度重点推進項目

##### [1] 入学志願者対策

中学校に対するPR方法（中学校訪問、学校説明会、パンフレット、夏季体験学習など）を見直し、また、入学志願者状況を早期に把握し、志願者増員対策を推進する。

- ・本校PR用のCD（動画付）を作成し、学校説明会などで活用した。
- ・カレンダー付の募集ポスターを作製し、中学校に持参、配布した。
- ・岡山県、広島県の一部の中学校訪問を新しく試みた。（受験生数名）
- ・近隣の中学校の内、志願者の少ない中学校を年末に再度訪問し、PR活動を行った。
- ・1年生の出身中学校に学生のコメント付写真を郵送した。

##### [2] 学習支援・指導

欠課数の多い学生や成績不振学生に対する早期指導（長期休業中の補習・講座の開設など）を行う。また、学生個々の指導記録のフォーマット化を行い、年度を越えた指導体制（担任間の引継ぎ）を構築する。

- ・長期休業中の補習・講座の開設については後述の通りである。
- ・学生個々の指導記録のフォーマット化についてはできてなく、年度末に一部の学生に関する担任からのコメントを提出してもらう予定である。
- ・担任間の引継ぎについては、1年生から3年生までに重点をおいた引継ぎ会を開催した。

### [3] 進路指導体制の構築

低学年からの進路指導を充実させ、4年生全員の早期進路決定（就職の場合は業種まで、進学の場合は受験先）を目指す。

- ・低学年からの進路指導としては、卒業生講話を実施した。  
この保護者懇談会において、2年生の保護者と学科主任との懇談会を開催した。他の1年生、3年生、4年生については、学年ごとの集会を行い、本年度の進路状況を含めた情報を提供した。
- ・保護者向け公開授業日に本年度の進路状況を含めた情報を提供した。

### [4] 保護者に対する情報発信と連携

公開授業（参観日）、懇談会の実施方法を改善し、保護者との連携（相談）機会を増やす。また、保護者アンケートの結果に基づいた改善を推進する。

- ・今年度の公開授業（参観日）は、保護者アンケートの結果（要望）により休日（11月7日の日曜日）に行った。（参加人数： 名、昨年：77名）また、当日、本年度の進路決定状況などの情報をプリントにして配布した。
- ・保護者懇談会については、予定では年1回であったが、保護者の要望が多かったため、2月に2回目の懇談会（1～4年）を行った。（2回目の出席者： 名）

## 4. 平成16年度実施計画

### 4. 1 改善を加えながら実施する業務

- [1] 入学式・始業式（新入生研修）：学力確認試験の有効活用
- [2] 1年合宿研修：事前学習（目的の周知）の充実
- [3] 夏季体験学習・体験講座：WGの結成
- [4] 学校見学会：デモ実験を含めた見学方法の検討と実施
- [5] 中学校訪問・学校説明会：PR資料（パンフレット、CD）の早期作成
- [6] 実力試験の在り方：試験結果の有効活用
- [7] インターンシップ：事前学習（目的の周知）・事後学習（報告書、報告会）
- [8] TA、アドバイザー制度の見直し
- [9] 来年度の行事スケジュール、時間割の早期作成
- [10] 特別活動の充実（計画書の作成）
- [11] 新成績処理システムの確立：成績結果の開示方法など
- [12] オフィスアワーの定着
- [13] 保護者を対象とした公開授業（参観日）：案内、時期、方法など
- [14] 公開授業：実施結果のフィードバック法の確立
- [15] 保護者懇談会の実施：学年毎の開催時期、回数など

上記15項目について実施した。この内、本年度改善したことと、特に大きな問題点を残し、改善を必要とする事項は次の通りである。

- ・1年生の合宿研修については、当日が研修の総仕上げとなるよう事前学習の充実を図ることが必要である。
- ・学校見学会（オープンスクール）ではデモ実験を含めた見学を実施した。
- ・学校説明会用の動画付CDを作成し、活用した。
- ・TAについては、受講生の姿勢に問題を残す結果となった（出席率の悪さ）。
- ・アドバイザー制度については、学内FD研修会としても取り上げたが、まだ十分機能していない。
- ・学内公開授業は16回行ったが、参加者は相変わらず少なく、実施後のコメントや意見に関する学校全体としての取り纏めも不十分であった。
- ・保護者懇談会を1～4年生については、2回実施した（来年度も2回実施予定）。

#### 4. 2 新しく試行・実施する業務

[1] 四国高専間共通試験の実施、定着

[2] 長期休業中の補習、講座の開設

[3] 学生個々の指導記録と有効活用（担任間の引継ぎ）

- ・四国高専間共通試験（英語、数学、物理、化学）を実施した。
- ・夏季休業中の学習支援として、以下の補習、講座を開設した。
  - 1) 英語実力養成講座（全学生対象）：学年末休業中にも実施（参加78名）  
8月24日（火）～27日（金）の4日間（3コース）、参加46名
  - 2) 数学夏季補習（1年生対象）  
7月20日（火）～23日（金）の4日間（2コース）、参加72名
  - 3) 数検合格対策講座（数検受験者を対象）  
「数検」実施校に登録、参加20名 数研合格者：2級6名、準2級5名
  - 4) 課題演習2の開講（夏季体験学習に向けて）（全学生対象）受講学生数：94名
  - 5) 電気情報工学科実力養成研修（電気情報工学科・電気工学科学生対象）  
8月23日（月）～27日（金）の5日間 参加学生数：29名
- ・学生の指導記録については、上述の通りである。来年度は学生全員の記録を残し、次年度以降の指導の参考となるよう有効な活用法を検討する。

#### 4. 3 実施に向けての検討事項

[1] 少人数授業、習熟度別授業導入方法の検討

[2] 入試結果の解析と入試方法（絶対評価の中学校格差に対する対策）の検討（継続）

[3] 成績評価の明確化（非常勤講師の科目を含む）とチェック機構の検討

[4] 留年、退学が多いことに対する原因分析と対策（継続）

[5] 担任の引継ぎ方法

- ・平成17年度から習熟度別（コース別）授業については、2年生の数学（2科目）で実施する。
- ・[2][3]についてはほとんど進展していない。
- ・留年、退学が多いことに対する対策については、多くの教員から提言をいただいたところである。今後、その提言について導入に向けた具体的な検討が必要である。
- ・担任の引継ぎについては、前述のように3月に実施した。

#### 4. 4 他部門との連携体制の整備

- [1] 低学年教育委員会との連携：参観日、担任と保護者との懇談機会
  - [2] 学生委員会との連携：進路指導体制、学生課窓口の統一、企業説明会、インターンシップなど
  - [3] 情報教育センターとの連携：カードキーの活用拡大、シラバスのホームページへのアップ法の確立など
  - [4] 専攻科教育委員会との連携：J A B E Eに関するシラバス表示や科目設定、到達レベルなど
  - [5] 高度技術教育センターとの連携：新居浜高専教育フォーラム2004、サイエンス・パートナーシップ・プログラムなど
- ・他部門との連携体制については、教育フォーラムとSPPはほぼ良好に機能した。
  - ・他の項目についてはまだ不十分であり、特に、低学年教育委員会と連携し、学習支援を行う必要がある。また、学生委員会と協力して進路指導体制の構築も必要である。

#### ○ 総括的な評価と課題

本年度教務委員会としての活動状況は不十分な項目が多く、現状の問題点を抽出し、改善を加える必要があることがらが多い。来年度重点的に取り組む項目は以下の通りである。

1. 入学志願者増員対策
2. 進路指導体制の構築
3. 学生個々の指導記録のフォーマット化（退学、留年者数減少対策）
4. 担任間の引継ぎ会の定着（担任業務の完全実施）
5. TA、アドバイザー制度の見直し